能登香の里
# あわい村
No. 101
発行
令和４年９月２１日
粟井地区自治振興協議会
事務所：福祉センター
７６－０３３４
AWAIMURA.COM

## 粟井地区自治振興協議会

【九月十八日】

**■環境整備作業、ご苦労様でした。**

毎年粟井地区の多くの皆様にお世話になっています環境整備作業を、今年は台風が接近している中、１２３名ものみなさんに、参加いただき無事終えることが出来ました。作東老人福祉センター、能登香の里小房、学校、どこもたいへん綺麗になりました。

他の地区では例を見ない粟井地区の自慢すべきボランティア精神です。このようなみなさまのおかげで粟井地区の施設は守られています。それに応えて、美作市も支援してくれています。ありがとうございました。来年も宜しくお願いします。

能登香の里小房の様子

上　学校　下　福祉センター

## 粟井地区老人クラブ連合会

【九月十五日】

**■第８回美作市老人クラブ連合会作東支部グラウンドゴルフ交流会で好成績**

粟井地区老人クラブ連合会（森本利美会長）は、作東B＆Gグラウンドで行われた前述の大会で好成績を収められました。毎週水曜日に粟井小学校のグラウンドで行っている粟井グラウンドゴルフクラブのメンバーが大活躍でした。

次は大芦高原グラウンド・ゴルフ場で行われる第11回美作市老人クラブ連合会グラウンド・ゴルフ大会に出場されます。

粟井からの出場者は、神田一正さん、春名克明さん、横山幸久さん、内藤功さん、守安英一さん、山本貢さんの5人です。

作東からは予選を勝ち抜いた15人が参加できます。美作市の大会でも頑張ってください。

## 粟井地区社会福祉協議会

【九月十六日】

**■敬老お祝い品を贈りました**

「見守り訪問」を兼ねて、粟井地区内の八〇歳以上の高齢者の方１４３名に敬老祝い品を贈りました。区長と民生児童委員とで協力して訪問しました。

施設等に入っておられる方には家族の方にことづけました。

高齢者世帯が独居になられたり、独居でなくとも日中は一人とか、様々な形で生活されています。向こう三軒両隣、ますます気をつけながらの生活が望まれます。

互助の精神で「絆とやすらぎの里」を実現し、安全・安心な粟井村にしましょう。

## 美作市ケア会議

【九月十六日】

理想のケアシステムの構築に向けても協議されました。今ある年３回の「福祉会議」を年６回の「粟井地区ケア会議」とし、そのメンバーから年６回の「作東地域ケア会議」に参加し、その代表が「美作市ケア会議」に参加する。地区、地域、市を風通し良くし、地区から市へ、市から地区へ課題を共有し解決するシステムです。２０２５年の完成に向けて、様々な場所で協議していきます。課題も多い。

## 能登香の里小房運営委員会

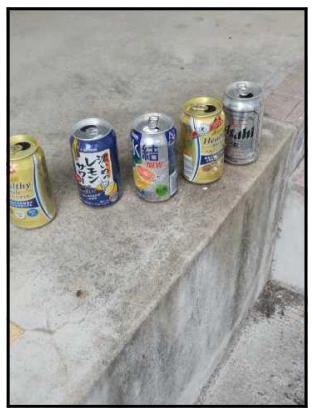
【八月三十日】

八月定例運営委員会を開催しました。令和４年４月～７月の収支決算は、キャンプ場以外の収益が伸びず、苦戦が続いています。いつまで続くか分からないコロナ禍の為、安定した運営を続けていくためには、指定管理料の増額を求めるしかない状況です。来年度の要望事項としては、これに加え、たわだ池周遊道路のガイド柵の整備・修繕をあげています。コテージ３棟の増設は、慎重に検討していくこととしました。

一番の課題は、宿泊管理部長の後任選定です。少しでも時間に余裕のある方の応募お待ちしています。是非ともご一報下さい。

## 粟井地区の皆様どう思いますか

九月中旬の事です。気づいた方からの連絡で、「校舎と体育館の渡り廊下付近に宴会をした後とみられるビール、酎ハイ、ツナ缶等の空き缶が散らかっている。」見て見るとビール等の空き缶25本とツナ缶等が散らばっていました。異常に暑い夏、さらに「コロナ禍」で騒げない夏、運動の後の一杯はたまらないと思います。しかし、場所と後始末を忘れてはいけません。さらに、飲酒運転は絶対ダメです。一人や三人では無いと思います。これからも地域で管理していく小学校です。如何したものか。考えて下さい。



## 粟井地区社協に寄付を頂きました。

小野の**山本直人様（亡　花子）**、小房の**有友好明様（亡　厚恵）**より、粟井地区社会福祉協議会に多額の寄付を頂きました。

ありがとうございました。粟井地区の福祉事業に大切に活用させて頂きます。

［編集後記］実りの秋が終わり、農家にとってはホッと一息の季節となりました。しかし、例年にもまして厳しい残暑に見舞われた年でもありました。この先、気候変動はどのようになっていくのでしょうか。農家にとっても深刻さが増しています。そんな中、今年度も残り半年、粟井地区村創りの会や校舎運営委員会、能登香の里小房運営委員会、粟井地区社会福祉協議会など、組織の世代交代が急務となってきています。ご支援、ご協力ください。